

ペット条例の制定を 先進地の条例を研究

塩貝 建夫 議員(共産党)

会に向け、飼い主責任を明確化する条例を検討する」と述べている。

市民参加でペット条例を制定せよ。

経済環境部長 愛玩動物と人の共存は、その価値観が多様であり、市民のすべてが守れるような条例にするには関係市民のコンセンサスが必要と認識している。

今後先進地の条例を参考に研究していきたい。

犬、猫等の愛護及び適正な管理等については市広報やポスター、パンフレットなどにより常時啓発を行っていききたい。

②一休寺の景観保全に

建設部長 新工区の進捗は、用地買収は約90%、工事は今年度天津神川の河床切り下げ、山切部の

掘削、市道の付け替え工事を実施する予定。

交通安全対策については京都市と協議し万全を期したい。

④車いすの生徒の通学のため田辺中学校にエレベーター設置、校内及び通学路のバリアフリー化、安全対策が求められ



マッサージや毛をカットされる子犬

AEDの導入と設置は 必要な予算措置を講じる

西川 豊蔵 議員(公明・市民)

①本市において、地域の安心、安全を確保するために不特定多数の人々が集まる場所やイベント会場などのAEDの導入を検討し、講習会を推進して一人でも多くの市民にAEDを知ってもらわなければならないが、

消防長 応急手当の普及啓発活動推進の実施要項を現在AEDの使用方法を含めた講習内容にする



AEDを用いた応急手当の講習テキスト

②今後の民間導入し自立した自治体を目指す行政プラン策定状況と指定管理者制度を積極的に取り入れる気があるのか。

市長公室長 指定管理者制度の活用も含めた民間委託等、改革プランの中において簡素で効率的な行政の構築に向けた手法の一つとして位置づけたい。

③ウエルサンピアの今後の進展状況、競争になる前に自治体との協議についてどうなったのか、ウエルサンピア京都の存在を求め意見書が6月

の後の市の対応はどうか。市長 機構から譲渡に当たって具体的な相談を受けていないのが現状である。

④本年度の施政方針である同志社大学との連携の進捗状況を問う。また通学バス、百円バスの考えについて問う。

総務部長 学生等が京田辺市、関西学研推進機

ウエルサン 本市で取得を 市の施設として決断も

小林 喜代司 議員(一新会)

①ウエルサンピア京都 は本市唯一の宿泊研修施設



本市にある宿泊研修施設のウエルサンピア京都 (多々羅)

設計として利用者が多く、地域に密着した施設になっているが、国の構造改革の一環として売却処分されようとしている。市民の強い要望もあり市民で買う事も含めて本市で確保する必要があると思うが、市の考えは、市長 この施設は学研施設の一つとして市が率先して立地に努めてきたものであり、市民に親しまれている施設として市にとっては欠く事のできない施設である。

あるが、市民の合意が得られるなら、市または市民共有の施設として取得することを決断する事も避けられないと考えている。

井上 薫 議員(共産党)

アスベスト対策を 対策本部を検討中



アスベスト使用が判明した中央公民館の機械室

①アスベストの健康被害が大きな問題になっている。本市における調査対策を求めるとともに除

去の徹底とその支援をはか。危機管理監 アスベストを使用している施設は、小、中学校、福祉施設など20か所である。32か所のサンプルを採取して現在調査機関で分析中

である。その結果によって、市アスベスト対策本部を設置して具体的な対応を図っていききたい。店舗、事務所、個人の住宅など解体時や、除去に対する助成については、今後の動向を見ながら研究していききたい。

③携帯電話アンテナ基地建設にともなう市民との間にトラブルが起きている。こうしたトラブルの原因は、事前の説明も無く工事行われ、よって、健康、環境に不安を感じさせているためである。対応を図れ。